

感染症に関する当院の方針

2023年6月1日

このたび、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことはご存知かと思います。現時点で、妊婦に対して特に妊娠初期の胎児に与える影響、母体から胎児への感染、治療薬の妊娠期における安全性など、ほとんど影響がないことが報告されています。しかし今後も不妊治療の内容を患者さんと話し合い、また体外受精も通常通り行います。

不妊治療のステップは患者さんでそれぞれ異なります。皆さんが同じ方法ではありません。いろいろと不安や相談したいことなどあると思います。そこで当院では下記のような方針で診療を行います。

診療について

1. 当院は感染症流行時も基本的に通常の診療体制で診療を行い、検査・治療目的の手術を行います。
2. 感染状況に応じて治療を延期・中止することも可能です。ご希望時はお申し出ください。
3. 万一、院内感染等の理由により外来診察や手術等を休止する場合、再開されるまで治療は継続不可能となりますのでご了承ください。
4. 治療中断に伴う治療費の返金等は致しかねます。

感染予防について

1. 当院は医療機関ですので、感染対策は感染流行時に準じて行います。職員はマスク着用、必要な場合は手袋を着用します。診察台は使用するごとに消毒清拭します。
2. 患者さんもマスクの着用、手指の消毒をお願いします。マスクはご自身でご持参ください。
3. 発熱、倦怠感、咳、味覚、嗅覚異常などがある場合には来院を控え、お電話をお願いします。
4. ご主人も同様の対策をお願いします。
5. 面会は手術時の付添1名でお願いします。その他の面会はお断りします。
6. マスクは院内で外さないでください。
7. 隔離期間の設けられている感染症の場合、その規定に従い期間終了までは来院できません。

当院では、皆さまが安心して検査・治療に臨めるよう環境整備を行います。
一緒に頑張りましょう。

セント・ルカ産婦人科
宇津宮 隆史